



平成 19 年 7 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社サーラコーポレーション
代表者名 取締役社長 神 野 吾 郎
(コード番号 2 7 3 4 東証・名証第 1 部)
問合せ先 IR 推進室長 望 月 志 郎
(TEL. 0 5 3 2 - 3 3 - 8 8 7 7)

平成 19 年 11 月期（第 6 期）剰余金の配当及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 7 月 11 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 19 年 5 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うこと、並びに 1 株当たり配当予想について下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容（中間配当）

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 19 年 1 月 19 日公表)	前期実績 (平成 18 年 11 月期中間配当)
基準日	平成 19 年 5 月 31 日	同左	平成 18 年 5 月 31 日
1 株当たり 配当金	7 円	5 円	5 円
配当金の総額	279 百万円	—	200 百万円
効力発生日	平成 19 年 8 月 17 日	—	平成 18 年 8 月 18 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、当社グループとしての経営環境、業績の状況等を勘案し、企業体質の強化に必要な内部留保の充実を図りながら、連結純利益に対する配当性向に配慮した「連結業績連動型の配当」を行うこととし、かつ、最低年間配当金として 1 株につき年 10 円（中間・期末各 5 円）を維持することを、配当の基本方針としてきました。

かねてより、IR 説明会及び当社ホームページにおきましては、配当性向 30%程度にて還元したい旨表明しておりますが、平成 19 年 7 月 11 日開催の当社取締役会において、目途とする連結配当性向を 30%と明示する旨決議いたしました。なお、上記最低年間配当金（1 株につき年 10 円）の維持については、変更いたしません。

これに基づき、当期の配当（予想）を、連結当期純利益予想 1,900 百万円の 30%相当額となる、1 株につき 14 円（中間 7 円・期末 7 円）に修正するものであります。

3. 配当予想修正の内容

基 準 日	1株当たり配当金 (円)		
	中間期末 (5月31日)	期末 (11月30日)	年間
前 回 予 想 (平成19年1月19日発表)		5	10
今 回 修 正 予 想		7	14
前期(平成18年11月期)実績	5	5	10

以 上